



## 8月31日～9月15日の活動報告

### ●第10回北陸産学連携懇談会・交流会

【日時】8月31日(木) 15:00-18:10

【場所】ANAクラウンプラザホテル金沢(オンライン併催)

【参加】31名(会場29名、オンライン2名)

【テーマ】北陸地域で大学中心に設立した産学官金連携プラットフォームと産業界の期待

【内容】「北陸RDX(以下、RDX)」「北陸未来共創フォーラム(以下、フォーラム)」

【開会挨拶(金井会長)】10回目を迎える今回を、新たなスタートとし、更に産学交流を深めたい。

○RDX(北陸先端科学技術大学院大学 寺野学長、総合エリアコーディネーターの井熊氏)

- ・2021年、経産省「産学融合拠点創出事業」に採択され、ビジネスの種の事業化支援に取り組み中。
- ・補助期間終了後も、支援機能を継続すべく「RDXインキュベータ北陸(RICH)」設立を計画。

○フォーラム(金沢大学 和田学長、マテリアル/先端エレクトロニクス/ヘルスケア/地元人材育成/人材流入・地域定着プロジェクトの各責任者)

- ・地方創生に向け、多様な会員間の情報交換や議論を通して、産業振興や社会課題解決を目指す。

【意見交換】マッチングにおける秘密保持サポート、強みのある地域産業を活かした事業化、RICHの支援事業範囲、北陸の就業促進、観光DX等



【閉会挨拶(稲垣副会長)】地域の発展には産学全体の連携が重要であり、互いの連携を更に進めたい。

【交流会】富山大学 齋藤学長の乾杯で交流を深めた。  
(担当：坂井)

### ●第26回三経連経済懇談会・視察会

【日時】9月5日(火)・6日(水)

【場所】札幌グランドホテル、北海道Fビレッジ

【参加】58名(北経連からは事務局含め13名)

【テーマ】「地域の明るい未来を目指して  
～地方創生の推進～」

【金井会長挨拶】(北陸地域の課題、北経連の取り組みを紹介した上で) 課題が共通する三経連の連携・協力が重要であり、活発に意見交換したい。

【意見交換(当会からの発言)】

- 「地域の強みを活かした産業の振興・活性化」
- ・庵副会長(産学官連携による産業振興)
- ・松村常任理事(観光関連施策)
- ・蒲地常任理事(東北経連のスタートアップ支援)
- 「地域の未来を担う人材の活躍推進」
- ・麦野常任理事(女性活躍推進)
- ・水谷常任理事(北海道経連の人材育成)

【要望活動】三経連としての決議を採択。本決議を要望書とし、9月26日(火)三経連合同で実施予定。



北広島市の北海道ボールパークFビレッジ内「エスコンフィールド」、「KUBOTA AGRI FRONT」を視察。スポーツを核とした持続可能なまちづくり、スマート農業等の今後の農業のあり方について学んだ。



※北海道経済連合会、東北経済連合会の取組みについて末尾の【特集】に掲載。

(担当：鳥山、酒井)

### 今後の行事予定

#### ◆社会基盤委員会「現場視察会～利賀ダム・城端トンネル～」(申込〆切済み)

【日時】9月27日(水) 9:20-16:00

【場所】①利賀ダム(北陸地方整備局)

②東海北陸自動車道 城端トンネル(NEXCO 中日本)

(担当：小玉、浅井)

#### ◆北陸産学技術交流会(見学会) 「DX教育研究センター施設見学とオープンハウス(パネルディスカッション)」

【主査：富山県立大学】(申込〆切済み)

【日時】9月29日(金)10:00-12:30

【場所】富山県立大学 DX教育研究センター

【概要】・DX教育研究センター施設見学会

・オープンハウスパネルディスカッション

(担当：松木、坂井)

#### ◆会員懇談会(福井会場)

【日時】10月3日(火)14:30-18:00

【場所】福井県民ホール(オンライン併催)

【対象】全会員(案内済)

【テーマ】デジタル・トランスフォーメーション

「レベル4自動運転による移動サービスについて」

永平寺町長 河合永充氏

「アイシンにおけるDXの取り組みについて」

(株)アイシン DXマネジメント部

部長 小泉晶裕氏

(担当：浅井)

#### ◆【参加者募集】高年齢者雇用推進セミナー 2023～高年齢者雇用を企業発展の原動力に～

少子化により人材確保が益々難しくなり、高年齢者を戦力化する重要性が高まる中、高年齢者の活躍に向けた人事・賃金制度等を紹介いたします。

【日時】10月13日(金)13:30-16:00

【場所】金沢市異業種研修会館(オンライン併催)

【内容】基調講演「高年齢社員戦力化のための人事・賃金制度設計」金沢学院大学教授 松田聡浩氏

○事例発表・事例紹介/パネルディスカッション

(株)東振精機 経営企画部部長 秦恵介氏

二口経営労務マネジメントオフィス 社会保険

労務士・70歳雇用推進プランナー 二口寛氏

※ライブ配信は、セミナーの全プログラムを配信。

録画配信は、基調講演、事例発表・事例紹介・パネルディスカッションのみ配信。

【主催】(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構

【共催】厚生労働省石川労働局、北経連

【申込】10月6日(金)まで

会場参加の場合は申込書をFAX送信

オンライン参加はウェブサイトから申込

【詳細】<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/1739.html>

(担当：落合、日野)

#### ◆【参加者募集】第5回 ベトナム政府高官との 経済交流会議 in 富山

政策研究大学院大学は、ベトナム政府幹部行政官(副大臣・局長級)総勢25名のキャリア形成の研修を実施します。(2019年～、今年で5回目)

ベトナムの将来を担う政府高官と交流を深められる良い機会なので、是非、ご参加ください。

【日時】10月20日(金)

16:00-18:00 第一部 経済交流会議

18:15-19:30 第二部 懇親会

【場所】ANAクラウンプラザホテル富山

(経済交流会議のみオンライン併催)

【主催】政策研究大学院大学、北経連、北陸AJEC

【共催】中部経済産業局

【後援(予定)】富山県、富山市、北陸経済研究所、

JICA北陸、JETRO富山、JETRO金沢、JETRO

福井、中小企業基盤整備機構北陸本部、北陸

ベトナム相互企業進出促進協会

【詳細】<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/1778.html>

【申込】10月6日(金)までに下記URLから申込

<https://forms.office.com/r/FJgSBw4xYx>

【参加費】経済交流会議は無料、懇親会5,000円

懇親会参加費は変更の場合があります。

【定員】経済交流会議100名、懇親会60名

[先着順]お早目にお申込みください

【問合せ】北経連/北陸AJEC(小島・高道)

TEL:076-231-5525

Mail:[ajec@hokkeiren.gr.jp](mailto:ajec@hokkeiren.gr.jp)

(担当：小島・高道)

#### ◆【参加者募集】北陸産学技術交流会(見学会) 「産業界におけるカーボンニュートラルに向けた 省エネ技術」【主査：ホクショー(株)】

【日時】10月31日(火)14:00-16:00

【場所】ホクショー(株)白山工場(白山市旭丘)

※金沢駅西口から送迎バスをご用意

【概要】・起動電力アシストシステム(VEAS)の紹介

・省エネ技術のアイデアや課題等の意見交換



【対象】 省エネ技術に関心のある技術者、省エネ技術を研究する大学関係者(会員限定)  
実務者の参加を募集中です。貴社でご関心のありそうな部署等へ、ご案内下さい。

【定員】 30名 [先着順]  
(1団体3名まで申込可)

【申込】 10月17日(火)まで下記URL、右のQRコードを利用



<https://forms.office.com/r/rLqLqVyCuc>

【詳細】 <https://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/db5f530e94c99edfa55cfff46e4ca56.pdf>

(担当：松木、坂井)

**委員会予定** (全てオンライン併催、カッコ内は担当者)

◆2023年度 第1回人財活躍推進委員会

【日時】 11月20日(月)12:00-14:30

【場所】 ホテル日航金沢(落合、日野)

◆2023年度 第1回観光委員会

【日時】 12月5日(火) 12:00-14:00

【場所】 金沢ニューグランドホテル(高島、日野)

◆2023年度 第1回新たな価値創出委員会

【日時】 12月8日(金) 12:00-15:00

【場所】 ANAクランプラザホテル金沢(坂井、松木)

◆2023年度 第1回社会基盤委員会

【日時】 12月11日(月) 12:00-14:00

【場所】 ホテル日航金沢(浅井・小玉)

◆2023年度 第1回国際委員会・懇親会

【日時】 12月12日(火) 16:00-18:30

【場所】 金沢ニューグランドホテル(小島・高道)

## お知らせ

■2023年度第1回いしかわPPP/PFI地域プラットフォームセミナー

【日時】 10月13日(金) 13:30-15:30

【場所】 北國銀行本店3階メインホール(オンライン併催)

【内容】 「酒田駅前再開発～新しいスタイルの図書館をめざして～」酒田市 企画部都市デザイン課 土井勝氏、「市民と共に創る未来型図書館」宮橋勝栄・小松市長

【申込】 10月6日(金)までに下記URLから申込

<https://forms.office.com/r/uQNbJnKunk>

【主催】 (株)北國銀行、財務省北陸財務局、(株)日本政策投資銀行、石川県及び県内11市8町

【問合せ】 (株)北國銀行 法人部法人グループ 南部  
TEL:076-218-5938 (直通・携帯)

Mail: [nanbu.satoshi816@hfhd.co.jp](mailto:nanbu.satoshi816@hfhd.co.jp)

(担当：小林)

■経済産業省からのお知らせ

◇「価格交渉促進月間」

政府は、毎年9月・3月を「価格交渉促進月間」と定め、発注側・受注側企業の価格交渉、価格転嫁を促進しています。ご協力をお願いいたします。

交渉と転嫁の実施状況が芳しくない事業者には、大臣から経営トップに指導・助言もしています。

【詳細】 <https://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/b36b8206dda73cc746b9e995623874c.pdf>

(担当：小林)

◇「つながる特許庁 in 金沢」の開催

【日時】 10月5日(木) 12:30-15:55

【場所】 石川県地場産業振興センター 新館・コンベンションホール(オンライン併催)

【テーマ】 ニッチ市場で勝ち抜く海外ブランド戦略

【定員】 会場70名

【申込】 10月2日(月) 17:00まで

【主催】 特許庁、中部経済産業局

<https://tsunagaru-jpo2023.go.jp/kanazawa/>

(担当：小林)

■経済産業省、財務省、国税庁からのお知らせ  
インボイス制度に関する参考資料

消費税のインボイス制度(10/1～、適格請求書等保存方式)について参考資料を取りまとめました。相談体制・支援策等は、制度開始後も継続します。

【詳細】 <https://www.hokkeiren.gr.jp/news/1790.html>

(担当：小林)

■(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構

(JEED) 富山支部からのお知らせ

高齢者活躍推進セミナー「これからのシニア活用～コンテスト入賞事例から探る～」

【日時】 10月27日(金) 14:00-16:00

【場所】 富山県民会館304号室

【内容】

○講演「70歳就業に向けたシニア戦力化の工夫」  
東京学芸大学教育学部 教授 内田賢氏

○事例(高齢者活躍企業コンテスト入賞企業)  
(有)日和(社会保険・社会福祉・介護事業)  
山田工業(株)(金属製品製造業)

○トークセッション

【主催】 JEED 富山支部

【定員】 60名 [先着順]

【申込】 10月18日(水)までにFAX/メールで申込

【詳細】 [https://www.jeed.go.jp/location/shibu/toyama/16\\_ks.html-seminar](https://www.jeed.go.jp/location/shibu/toyama/16_ks.html-seminar)



【問合せ】 JEED 富山支部 高齢・障害者業務課

[TEL:0766-26-1881](tel:0766-26-1881)

Mail: Toyama-kosyo@jeed.go.jp

## ■金沢大学からのお知らせ

### 「地域企業変革リーダー人材DXリスキリングプログラム」受講者募集

地域企業内で次世代リーダーシップを担う人材育成とDXスキルの底上げを目的に、デジタルスキルを企業課題にツールとして応用できるリスキリングプログラムを実施します。貴社の人材育成関係部署の方へご案内ください。

【概要】・週1回平日日中に講義、計9～14時間/月  
(日時、場所はウェブサイトにてお知らせ)

【内容】企業理念可視化やリーダーシップ演習、DX計画書の作成等

【詳細】<https://ikoc.net/nextleaders/>

【受講期間】10月～2024年3月

【対象】1社あたり1～2名(幹部候補社員、次世代経営者、入社5～10年目係長クラスの人材等)

【定員】20名程度

【受講料】無料(2023年度のみ)

【申込】9月22日(金)までに下のURLより申込

<https://forms.gle/QwpbKHDvpposzisC8>

【問合せ】金沢大学 研究・社会共創推進部 高野

TEL:076-264-5271

Mail:[nextleaders@ml.kanazawa-u.ac.jp](mailto:nextleaders@ml.kanazawa-u.ac.jp)

(担当:松木、坂井)

## ■(一財)北陸産業活性化センターからのお知らせ

### 北陸産業活性化フォーラム参加者募集

#### 「企業の競争力を強化するためのヘルスケア」

【日時】10月6日(金)13:30-15:30

【場所】ホテル金沢(オンライン併催)

【内容】

(1)基調講演

「来年度から始まる健康日本21第三次を見据えた職域ヘルスケア～女性と若年層のウェルビーイング(健幸)の実現に向けて」

(株)ヘルスケア・ビジネスナレッジ代表取締役社長、事業構想大学院大学特任教授 西根英一氏

(2)講演

「新しい健康社会の実現 - 健康経営の推進とPHR(Personal Health Record)の活用 - 」

経済産業省ヘルスケア産業課係長 徳増陽氏

【詳細・申込】10月3日までに下のURLから申込

<https://www.hiac.or.jp/event/1410/>

【主催】(一財)北陸産業活性化センター

【共催】北経連、北陸マイクロナノプロセス研究会、ほくりく先端複合材研究会、NPO法人北陸ライフケアクラスター研究会、ほくりく環境・バイオマス研究会

【協力】中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局

【問合せ】(一財)北陸産業活性化センター

Mail: [sanka@hiac.or.jp](mailto:sanka@hiac.or.jp) TEL:076-264-3001

(担当:宮西)

## ■福井商工会議所からのお知らせ

### 「北陸技術交流テクノフェア2023」の開催

【日時】10月19日(木)～20日(金)10:00-17:00

【場所】福井県産業会館 他

【主催】技術交流テクノフェア実行委員会  
(北経連は実行委員会に参画)

【主管】福井商工会議所 産業技術・DX推進課

【内容】

- ・企業、研究機関、大学等のブース出展  
北経連は(一財)北陸産業活性化センター、金沢大学、富山県立大学、金沢工業大学の研究室と共同でブース出展予定。
- ・特別企画展「現場を変えるデジタルものづくり」
- ・記念講演会  
「大変革期に向けたマツダの構造改革」  
マツダ(株)代表取締役会長 菖蒲田清孝氏
- ・ものづくり特別講演会  
『「デジタルことづくり」に向けて～人間拡張技術による製造業のサービス化～』  
(国研)産業技術総合研究所人間拡張研究センター長 持丸正明氏

【詳細】<https://www.technofair.jp/>

【問合せ】福井商工会議所 産業技術・DX推進課

TEL:0776-33-8252 FAX:0776-36-8588

Email: [technofair@fcci.or.jp](mailto:technofair@fcci.or.jp)

(担当:松木、坂井)

## ■金沢大学からご提供のお願い

### リカレント教育教材としての企業紹介動画

最先端研究設備を活用できる人材育成を目指すリカレント教育「大規模データ取得・管理・活用を進める技術人材」開講に当たり、教材として、受講する求職者向けの企業紹介動画を募集します。

貴社の採用関係部署等へ、ご案内ください。

【企業紹介動画の内容等】

- ・技術職員や研究補佐員等の募集案内、職場紹介、求めるスキルや人物像など(商品紹介やイメージ広告など本リカレント教育の教材として相応しくないものはご遠慮ください)
- ・動画の長さは10～15分間、自前で作成した動画でも構いません。



・無償でご提供願います。

**【動画の取扱い】**

- ・カリキュラムの出口編のオンデマンド教材として、受講者へ配信またはリンク先を伝えます。
- ・配信期間:11月～2024年3月末
- ・本学動画サイトへアップロードによる配信の場合、無償での利用実施承諾をお願いします。

**【動画提供の応募】**10月13日(金)までに下記へ

**【問合せ・応募】**金沢大学 先端科学・社会共創推進機構 長井 TEL:076-264-5997

Mail:[bigdata-fssi@ml.kanazawa-u.ac.jp](mailto:bigdata-fssi@ml.kanazawa-u.ac.jp)

**【参考】**「大規模データ取得・管理・活用を進める技術人材」育成プログラム

<https://bigdata.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

(担当:坂井、松木)

**■金沢工業大学からのお知らせ**

**2023年度「組織活性化に向けたDXリスキル教育プログラム」申込受付開始**

社会人を対象に「AI」「IoT」「DS」の3つのデジタル技術に関する基礎知識とスキルを習得し、これらを活用したアイデア創出プロセスと組織を活性化させるためのマインドを学習するDX推進人材育成プログラムの受講者を募集します。

貴社の人材育成関係部署の方へ、ご案内をお願いします。

**【受講コース(4コース)】**

**①DXリスキル総合(定員:24名)**

「オンデマンド学習」「講義・演習」「アイデア創出演習」の全てを受講(70時間)

- ・申込期間:9月19日～11月20日
- ・受講料:220,000円

**②オンデマンド学習と講義・演習(定員:24名)**

「オンデマンド学習」と「講義・演習」を受講(33時間)

- ・申込期間:9月19日～11月20日
- ・受講料:110,000円

**③オンデマンド学習(定員:200名)**

「オンデマンド学習」入門・基礎・応用を受講(15時間)

- ・申込期間:9月19日～2024年1月15日
- ・受講料:55,000円

**④オンデマンド学習(入門)(定員:200名)**

「オンデマンド学習」入門のみを受講(4時間)

- ・申込期間:9月19日～2024年1月15日
- ・受講料:16,500円

**【開講期間】**11月1日～2024年3月8日

**【受講対象】**

- ①②:所属企業の業務改善等に意欲がある方
- ③④:社会人で学習意欲のある方

**【詳細】**<https://www.kanazawa-it.ac.jp/rec/dxreskill/index.html>

**【申込】**下記URLから申込み

<https://www.kanazawa-it.ac.jp/rec/dxreskill/entry.html>

**【問合せ】**金沢工業大学 DXリスキル教育プログラム担当窓口(大学事務局 共創教育推進室)

TEL:076-294-6743

Mail:[dx-rec@ml.kanazawa-it.ac.jp](mailto:dx-rec@ml.kanazawa-it.ac.jp)

(担当:坂井)

**■中部経済産業局からのお知らせ**

**インドビジネス最新情報セミナー～インドビジネス最前線 南インド・ベンガルールに注目～**

南部の都市ベンガルールのビジネスポテンシャルに注目。現地の経済状況やビジネス事情に関する最新情報、日本発のスタートアップ企業のビジネス展開事例など、インドの最前線をお届けします。

**【日時】**9月26日(火)13:30-15:30

**【形式】**オンライン(Teams)

**【主催・共催】**中部経済産業局、グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ協議(GNIC)

**【詳細】**<https://www.chubu.meti.go.jp/b63gni/20230905/index.html>

**【申込】**9月22日(金)17:00までに申込

[https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/chubu01/20230926\\_seminar](https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/chubu01/20230926_seminar)

**【問合せ】**中部経済産業局 地域経済部 国際課

TEL:052-951-4091

(担当:小島、高道)

※第26回三経連懇談会の特集記事は次頁です。

以上



## 北海道経済連合会と東北経済連合会の取組み (9/5 第26回三経連経済懇談会)

### 1. 北海道経済連合会

#### (1) 次世代半導体産業の集積（オール北海道で取組み）

- ・ラピダス社が、次世代半導体の国産化を目指し、2023年2月、豊富な水、土地、空港や港等の交通インフラが揃う北海道千歳市への工場立地を決定。（北海道で過去最大の投資案件 [投資額5兆円]）  
⇒人材確保・育成、道内企業活用、従業員の生活環境整備等の課題解決に向け、次世代半導体産業プラットフォーム、(一社)北海道新産業創造機構を設立、また、北海道半導体人材育成等推進協議会に参画。
- ・国に資金支援、人材確保・育成、半導体産業集積や道内企業との連携に向けた支援を要望。
- ・関連産業集積や道内企業との取引強化により新たな基幹産業・雇用機会創出（数百名規模）に期待。

#### (2) 観光振興

- ・消費額が大きい体験・滞在型観光の普及のため、「アドベンチャートラベル・ワールドサミット北海道・日本」(9/11~14)の実行委員会に参画し、認知度向上や機運醸成に取組み。  
【参考】[Adventure Travel World Summit | アドベンチャートラベル北海道](#)
- ・ワインツーリズムの普及に取り組み、今年2月に北海道観光振興機構と連携し、地方のワイナリーを巡るワインツアーを企画（参加費19万円/人、18名参加、高評価）。
- ・冬季オリンピック・パラリンピックの招致実現や、スポーツを通じた「ブランドカ」「稼ぐカ」の向上につなげるため、「スポーツアイランド北海道」キャンペーンを実施。
- ・観光業界の課題である人手不足に対し、観光DX推進による効率化の取組みを支援。

#### (3) 人材育成と多様な人材確保

- ・全国を上回るペースの人口減少や少子高齢化の進行、若年層の東京圏への人口流出を問題視。  
（新卒者の道内での就職率：大学卒58%、高専卒33%⇒相当数が道外に就職）
- ・女性の活躍推進、女性管理職比率向上に向け、「女性リーダーチャレンジ研修」、女性役員間のネットワーク形成のための「女性経営層ネットワーク懇談会」を開催。
- ・地域と産業の持続的発展を牽引する最先端の職業人材の育成を図る「マイスター・ハイスクール事業（文部科学省）」に参画。特色ある授業、教育プログラムの提供を支援。
- ・道産食材を使用した料理のアイデアを競う「食品アイデアコンテスト」を実施。
- ・デジタル人材・リーダー人材の育成支援のための「DX研修会」、若手人材育成のための「D・O・Xプロジェクト」、北海道の将来を担うリーダー人材育成のための「次世代経営人財ゼミ」を開催。
- ・東京圏で働く人材の「転職なき移住」を促進する移住支援の強化や、外国人材の受入拡大に向けた在留資格要件の柔軟化等を要望。

#### (4) 「ゼロカーボン北海道」の推進

- ・全国一の再エネ賦存量を活かし、エネルギー安全保障や脱炭素に貢献できる北海道を目指し、2023年6月、産学官金からなるコンソーシアム「Team Sapporo Hokkaido」を設立。
- ・経済波及効果が大きい洋上風力発電15件の大規模計画を推進。
- ・石狩市で再生可能エネルギーの地産地消を実証する「ゼロエミッション・データセンター」を建設。
- ・ゼロカーボンに関するセミナーや講演、実装に向けた支援を自治体と連携して実施。

#### (5) その他のトピックス

##### a. 人材育成とデザイン経営（旭川市 荒井建設(株)）

- ・デザイン経営を取り入れ、企業をブランディング化（人間の美的感覚に直接訴える情報発信）。
- ・企業のビジョン・使命・社員の価値観等の細部までデザイン感覚を取り入れ、自社サービスを可視化。
- ・企業や町が魅力を高め、ブランド化（例 私立大学を市立大学化し、デザイン経営学部を設置）。



## b. 十勝の産業振興（食料自給率1200%の大農業地帯）

- ・スマート農業を推進（例 耕作の自動化～データ連携を進め、将来的に完全無人化）。
- ・ゼロカーボンを目指し、糞尿から水素ガスを製造、水素燃料電池車へのエネルギー供給を開始。
- ・2023年10月に宇宙サミット開催。来年は衛星を打ち上げて実験する予定。

【参考】[北海道宇宙サミット2023](#)

## 2. 東北経済連合会

### (1) 科学技術プロジェクトの推進

① **次世代放射光施設ナノテラス**：2024年開業予定。世界最高水準の解析能力を有し、ゴムなど柔らかい素材の観察に適した施設。共同利用拡大のため「ものづくりフレンドリーパーク」という団体を設立。

② **国際リニアコライダー**：国際的な次世代加速器開発体制づくりに向け、研究者コミュニティでのILCテクノロジーネットワークを設立。【参考】[東北 ILC 事業推進センター](#)

### ③ 青森県の ITER 計画・BA 活動

【参考】[ITER 計画・BA 活動について | 青森県庁](#)

### ④ 福島県浜通りの F-REI

【参考】[福島国際研究教育機構 Fukushima Institute for Research, Education and Innovation \(F-REI\)](#)

### (2) 再生可能エネルギー

- ・**洋上風力発電**：秋田県能代港（2022年12月、日本発の商業運転、140MW）、秋田港（2023年1月運転開始）の他、青森県沖、山形県沖でも検討中。
- ・**会員向けに「カーボンニュートラル勉強会」を開催**
- ・広域地方計画の協議会において、太平洋側・日本海側の強みを活かした産業集積を盛り込むよう提言。

### (3) 中核企業・スタートアップ支援（東経連ビジネスセンターの取組み）

- ・県や大学と連携し、東北・新潟の経済界・知事・大学学長を集めた「**わきたつ東北戦略会議**」で、4月にスタートアップ支援を議題化し、**資金調達面連携や企業マインド情勢について意見交換**。
- ・同センター（産業イノベーションユニット9名+120名以上の専門家で構成）がスタートアップ企業の**マーケティング・セールス戦略を支援**。**産学官金サロン**（2017年～）で大学と地元企業をマッチング。

### (4) 若者の還流・定着

- ・2022年度から**全17地区での会員懇談会**を強化。課題とされる採用難、離職への対策として「**新卒採用**」「**若手従業員の定着**」をテーマに意見交換。**若い女性の域外流出対策の先進事例等を紹介**。
- ・新卒学生の7割が入社前に企業の雰囲気を知りたがっており、**インターンシップの戦略的活用**、（2025年卒学生から）**採用直結型インターンシップ**を志向。

### (5) DX（デジタル化）

- ・**ポストコロナを見据えデジタル化を伴走支援**。企業にITコーディネーターを派遣（2021年～17社）。
- ・**自社の経営課題とデジタル課題を俯瞰できる人材の養成が必要**。

以上